

学童保育における
気候変動教育
～新しいカタチのESD～

滋賀県地球温暖化防止活動推進センター

目的

- ① 持続・継続力→学童保育のメリットを活用
- ② 情報発信力→工夫して他者に伝える
- ③ 課題解決力→思考と実践を通して向上



第一回 6月23日

知る

- 地球温暖化の話【PPT】
- 資源循環

実践

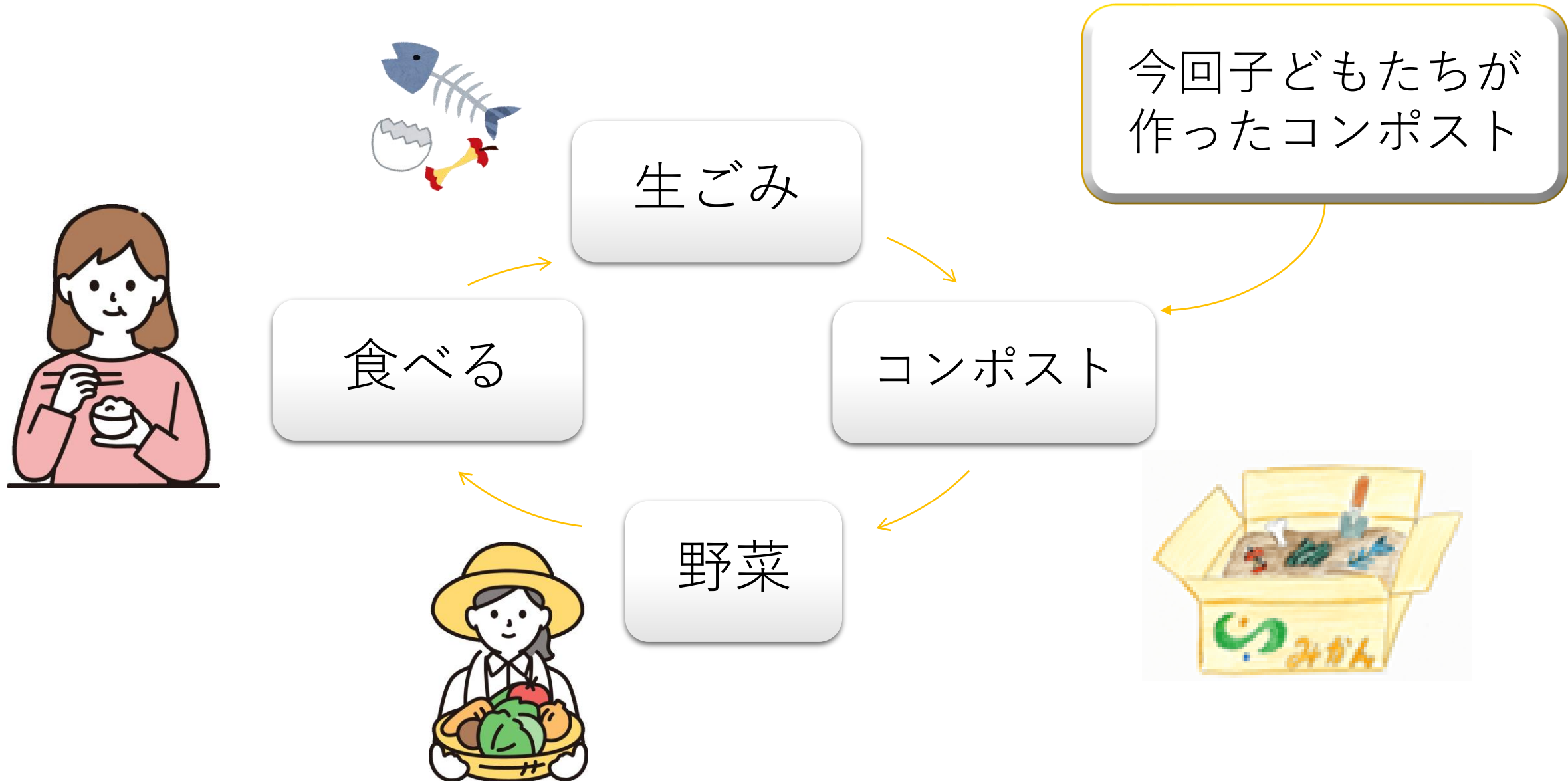
- 生ごみコンポストづくり
- 野菜収穫



6月 やさいのしょうかくコンポスト

日	曜日	きょうり	トマト	ナス	チヤ	コンポストに入れたもの	コンポストの温度
19	(月)	26cm・155g	1				
20	(火)		2				
21	(水)						
22	(木)						
23	(金)						
24	(土)						
26	(月)	26cm・197.5g 32cm・244.1g				庭(しょうかい) 1.5L 茶の殻、お茶殻 600g 2kg (きょうり) 150g 2kg (きょうり) 150g 1kg (きょうり) 150g 1kg (きょうり) 150g	4.5℃ 4.5℃ 4.5℃ 4.8℃
27	(火)		6			5kg (きょうり) 150g 1kg (きょうり) 150g	4.8℃
28	(水)					1kg (きょうり) 150g	4.8℃
29	(木)		2			1kg (きょうり) 150g 1kg (きょうり) 150g	5.0℃
30	(金)					1kg (きょうり) 150g	4.8℃

生ごみコンポストによる資源循環



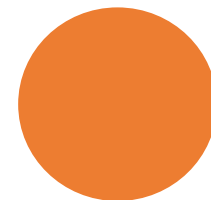
第二回7月7日

地球温暖化の話（紙芝居）

省エネクイズ

→自分たちにできる省エネを考える

夏休み 上記で学んだ省エネを実践するために
エコチャレンジシートを配布し、
毎日、振り返りの時間を持って
継続して実践する



第三回 8月8日

中間見直し

夏休みにエコチャレンジシートをつけてみて、どうだったかを確認し、**再度、継続してやる気を起こさせ、**後半につなげた。



第四回 9月15日

思考

- 夏休みの省エネ行動の振り返り

知識・経験を
自分のものに！

知る

- 省エネ購買行動…地産地消、容器包装等の説明

実践

保護者へのクイズの作成
→絵を描き，どちらが省エネになるかを
保護者に考えてもらう

複数のクイズを
子ども自身で考
えることで、

自分で考える力
が身についた

エコ

はさんかたんそんのこと
やはこは"れてくるやりか
たなどいろいろのこと
かまが べ ました。
あ"がとうこ"さいま
%

エコでわがたこと

わたしは、エコショップでわがたことは、
マークのことでわかりました。
エコのマークがあるしエコが、いとゆるいよか
わかりました。ことか分るいろいろな
マークをさがし、
%

8/8

エコチャレンジ教室

わたしは、エコチャレンジ教室でわがたことは、
とつかうとかがさんかたんそんことつかがわか
て、そこでつかうとあから、そこを、とだけ
がうことしした。かいものをあとき、
はにかマークがあったる、をがおうとあ
ました。

8/8

エコチャレンジ教室でわがたこと

わたしが、エコチャレンジ教室でわがたことは、
お店でも、売るのに、工夫をして、売るのが、
エコに、つながることがわかった。スーパーに
どとけるトラックも、二酸化炭素が出るから、
かむれ、車で、運ぶほうがエコだ、ということが、
わかった。これからも、エコに、
けていきたいです。



エコチャレンジほっちい賞

しほ



さま

なつやすみのあいだ、わたムッキーやおうちで、
とてもがんばって、エコにとりくみました。
そのがんばりをたたえ、ひょうしょうします。
これからも、ずっとつづけて、がんばりましょう。



れいわ5年9月

＜エコの達人からのコメント＞



どん気歯ぶかし



ふくろの歯ぶかし



石川県産
タカアシガニ

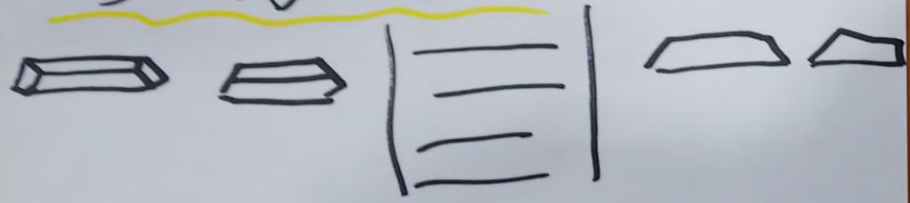


外国産
タカアシガニ





ちがしい こうじょう



とおいしい こうじょう



第五回10月21日わたムツキー親子イベント



エコチャレンジゲーム

保護者へ自らが作成した
ゲームを実施



成果

1. 問題の出し方も自分で考え、
保護者に伝わるような説明をできる力
2. 保護者も考え、知識・関心が深まった
3. 兄弟も一緒に来ており、他の子どもたちにも意識を持たせることができた
4. 家庭に帰ってから、話題に上がるので、
家庭でのその後の行動に繋がられた



第六回12月20日

- ・ 冬休みエコチャレンジシートを自分で作る
⇒ **自ら課題を発見**し、そのための**解決行動を継続的**に行う

(学童保育で行うこと)

学童保育で、毎日振り返りの時間を取り、振り返りを行う
保護者にも協力依頼を行い、感想を書いてもらう



チャレンジシート



とく	く	ひ	に	ち	25日	26日	27日	28日	4日	5日
おうちで	🏠	と	く	組	む	こ	と	日	に	ち
		と	く	組	む	こ	と	日	に	ち
		と	く	組	む	こ	と	日	に	ち
わた	ム	ツ	キ	ー	で	も	の	を	だ	い
						も	の	を	だ	い
も	の	を	だ	い	い	に	や	る		
と	い	れ	の	を	だ	い	に	や		

なまえ

☺よくできた ☺できた ☺がんばろう

がんばったこと 🧑‍🌾 エコにとりくむ
の 力が たいのいとおもった

これからのめくひょう **目標!** エコを つづけ
る。

ひと かんそう
おうちの人の感想
エコの学習をしてからエコという言葉
をよく出したりして、意識している人だけよと
感心しています。





エコチャレンジばっちり賞^{しょう}



—さま

ふゆやすみのあいだ、わたムッキーやおうちで、
とてもがんばって、エコにとりくみました。
そのがんばりをたたえ、ひょうしょうします。
これからも、ずっとつづけて、がんばりましょう。

れいわ6年1月



＜エコの達人からのコメント＞^{たつじん}

「ごはんをのこさずたべる」をがんばったんですね。1やみでんきをけしたり、トイレのふたを（め）たたりもよくできていてすばらしいです。これからもチャレンジしてね。おうえんしています



滋賀県地球温暖化防止活動推進センター

成果

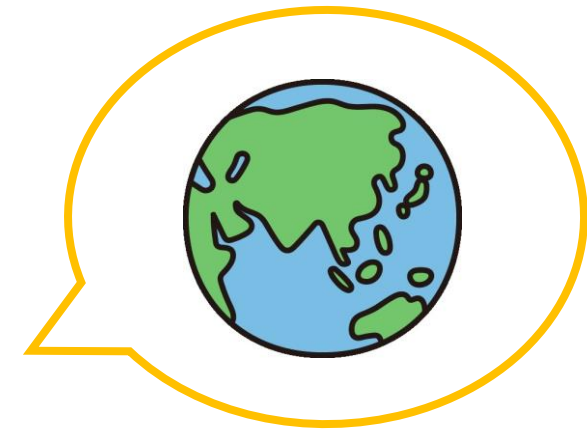
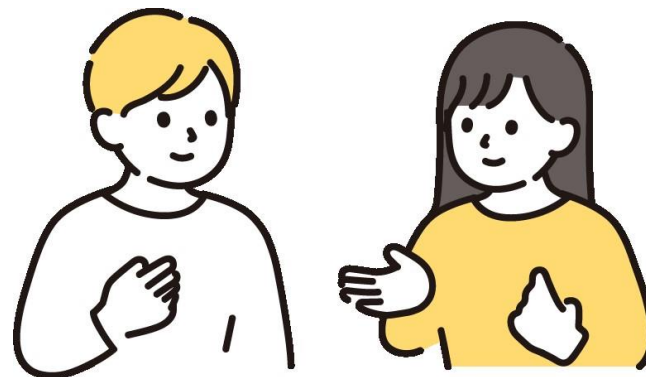
資源循環 . . . 子どもたちが自分たちで段ボールコンポストをつくり、毎日生ごみをかき混ぜ処理することで **生ごみを出さない意識**が生まれた

購買行動 . . . 地産地消を意識するようになった
容器包装についても、日頃から買わない
リユース、リサイクルにも
クラブすべての子どもたちが取りくんでいる

第七回1月26日

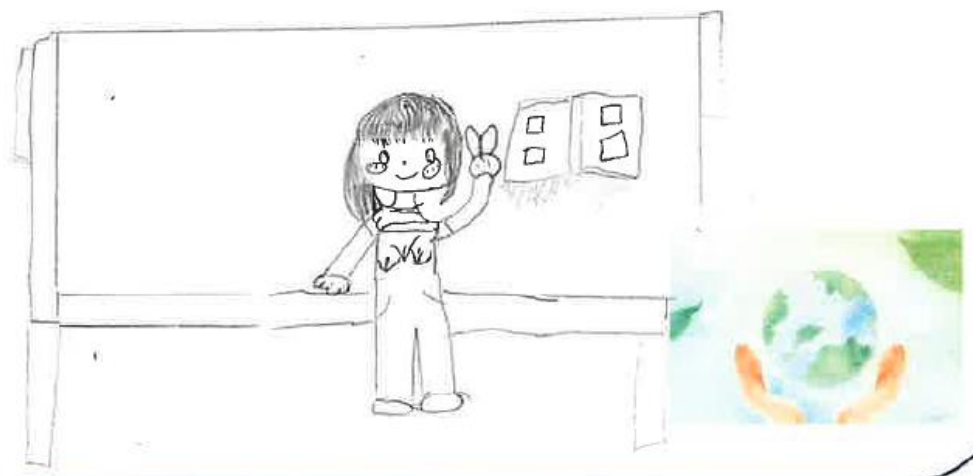
- ・エコチャレンジシート of 振り返り
自らが課題として取り組んだ目標に対し、行動できたかについて
振り返りを行い、講師が一人ずつ**評価**することで意識高揚
⇒今後の**持続性に発展**させた
保護者が感想を書くことで、
さらにやる気を持たせることができた

- ・エコなみらいの姿を考える



かんがえた 미래のすがた

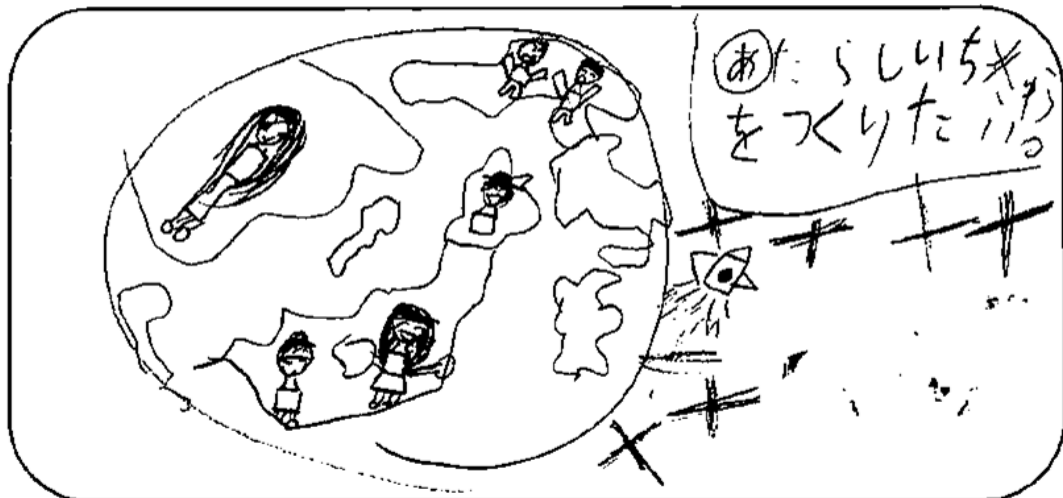
エコチャレンジャーがいよくなつてあつづける



継続の意識が
芽生えた

かんがえた 未来のすがた

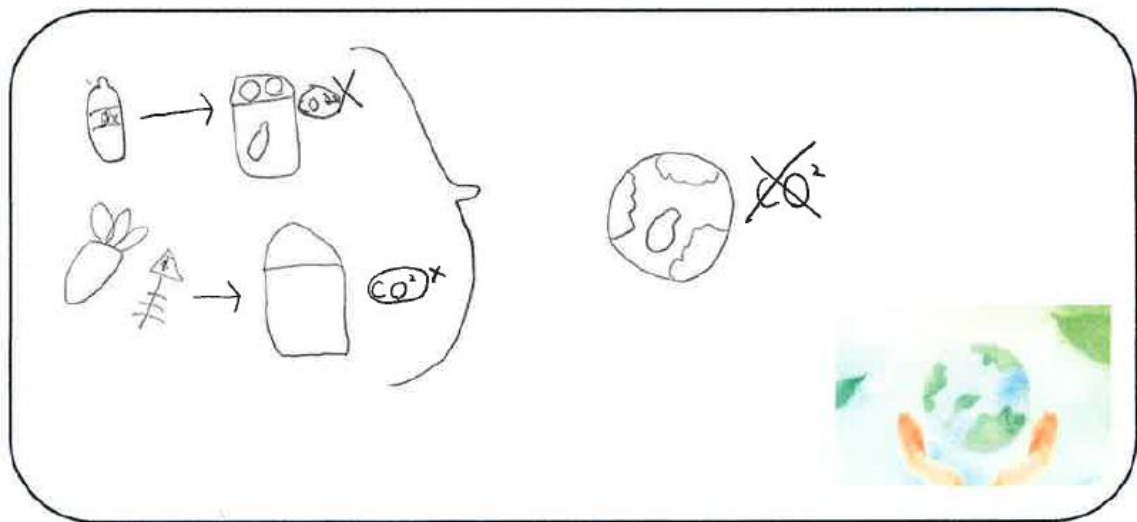
未来を創造に
ついて考える
ようになった



あったらいいな

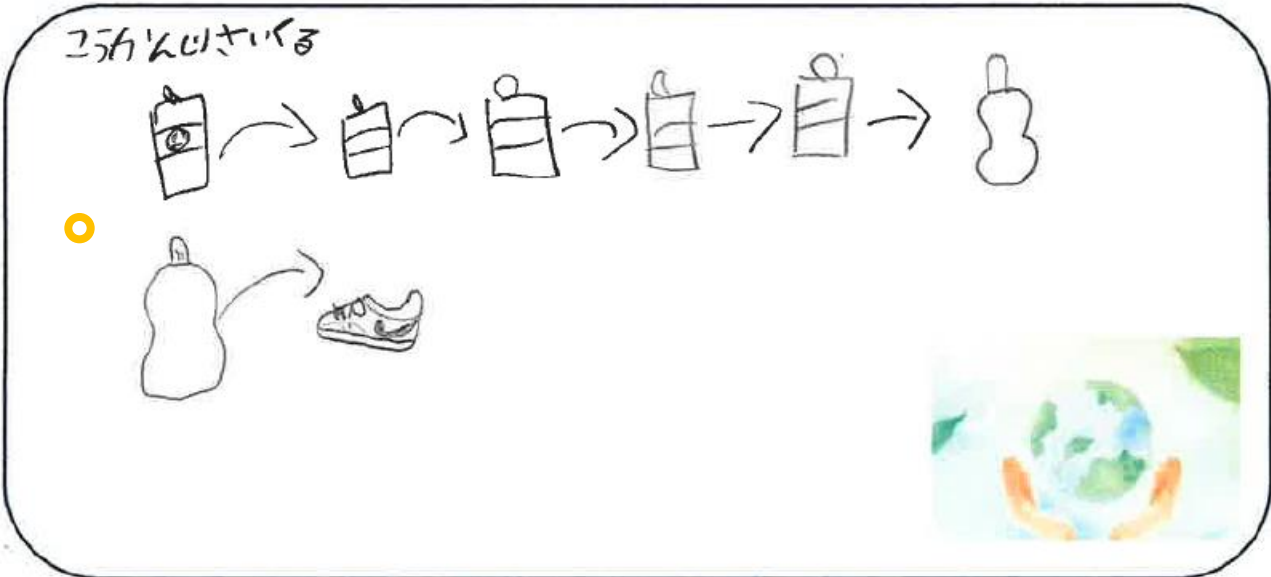
できたらいいな

CO₂もたさない世界



CO₂排出抑制の
必要性が認識
できた

交換リサイク
ルアイデアが
生まれた



成果

省エネ . . .

エコチャレンジシートをつ
 具体的行動に繋げることが
継続が可能となった

チャレンジシート

なまえ

よくできた できた がんばろう

エコチェック	日にち	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日
うち 早起きをした															
トイレのふたを閉めた															
部屋の電気を消した															
洗濯機を開ける回数を減らした															
シャワーを出したままにしなかった															

チャレンジシート

取り組むこと	日にち	25日	26日	27日	28日	4日	5日
のこぎつた へる。							
おうちで 水を かけず。							
おうちで 水の せつぱつかり							
わた ムッ キーで 水を まき ばし ない							
おうちの ムッ キーで 水を まき ばし ない							

なまえ **なかがみ むねり**

よくできた できた がんばろう

がんばったこと
 がんばったことはのこぎつたへ
 ておうちのよるはんのとき
 いっぱいお水をたからておんた
 んのこぎつたへました。

これからのめくひょう **目標!**
 これからのめくひょうは水自たし
 たまにしているからこれが水
 をたしたまにしないようにする

おうちの人の感想
 水のたいせつさがわかって
 よかったね! これからも
 こころけてね!

なまえ

よくできた できた がんばろう

日	26日	27日	28日	4日	5日
がんばったこと					
これからのめくひょう 目標!					
おうちの人の感想					

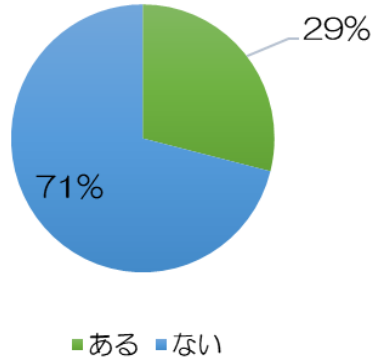
Q5.『ちきゅうおんだんか』をふせぐために、じぶんになにができるかをかんがえたことがありますか？

アンケート結果

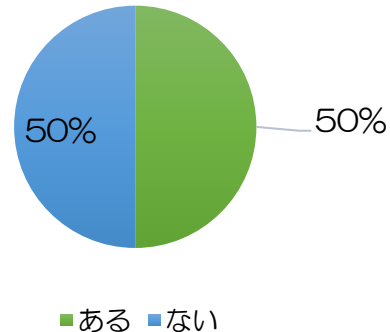
※児童全員が温暖化対策を実行するようになった

Q4.『ちきゅうおんだんか』について、おうちの人やともだちと話しをしたことがありますか？

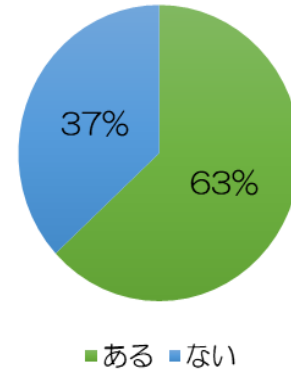
Q4 2023年6月実施



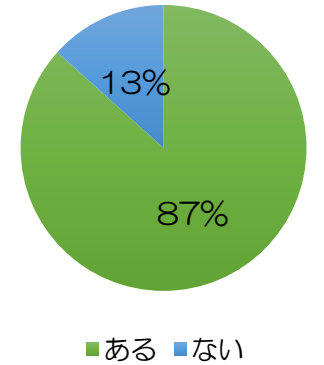
Q4 2024年1月実施



Q5 2023年6月実施

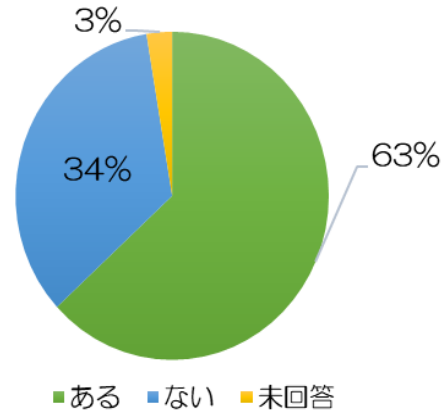


Q5 2024年1月実施

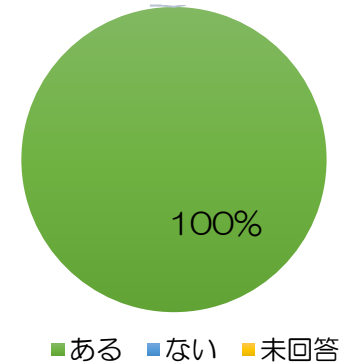


Q6.『ちきゅうおんだんか』をふせぐために、じぶんでしていることがありますか？

Q6 2023年6月実施



Q6 2024年1月実施



まとめ

- ▶地球温暖化問題を理解し、自分たちができることを考え、行動変容に結び付けられた
- ▶**子どもたちがお互いを刺激しあい、**
クラブの雰囲気自体が**エコ活動は当たり前**
- ▶小学校の7割が児童クラブに通っており、夏休みや冬休みといった休暇中もそこで、生活をしている
しっかりと教育することで、**自然に身につき、価値観が形成**

発展

- ▶子どもたちは、回を重ねるごとに成長している
 - ▶答えを与えるのではなく自分で考える力を養うことにより、未来の絵姿を描くことができるようになってきた。
- ⇒これから、どのような社会を構築していけばよいか、また、どのように発信していけばよいか、さらに児童クラブの毎日の生活の中で、磨いていくことが期待できる。

